

科目名	科学英語特論			分野・必選別・単位数	共通科目	必修	2単位
担当教員	◎教授 岡本孝英 教授 富沢比呂之 教授 小林毅範 准教授 菱木 清 講師 林 達也 講師(非)川瀬美保			配当コース	診療放射線コース 医学物理士コース	科目ナンバー	T3A103
課程	博士前期	配当年次	1年	配当学期	前期	授業方法	講義
授業の概要	現在の放射線技術学の分野に関しては、多くの国際学会が存在し、研究に際しては、国際学会への参加、発表が必要不可欠なものとなっている。また、学位の取得に際しても国際学会での発表、論文投稿が必須となってきている。この現状を踏まえ、本論は、特別研究に関連した英語文献の講読および英語による発表力を養い、国際学会での発表に対応した英語能力の向上を目指す。特に、特別研究に関連した英語文献の講読および英語による発表力の向上を、ゼミ方式で目指す。						
授業の到達目標	①英語文献を読み、内容を正しく説明できる。 ②国際学会での発表が行え、発表内容を正しく伝達できる。						
授業計画	回数	担当者		行動目標			
	1	岡本 孝英	教授	数量を英語で表現できる。			
	2	富沢比呂之	教授	数式、代数、微分・積分を英語で表現できる。			
	3	小林 毅範	教授	物理量を英語で表現できる。			
	4	菱木 清	准教授	医学物理専門用語を英語で表現できる。			
	5	川瀬 美保	講師(非)	発表のタイトル、アウトラインについて構成できる。			
	6	岡本 孝英	教授	発表のイントロダクション、対象と方法について構成できる。			
	7	林 達也	講師	発表の結果および議論、結論・要旨について構成できる。			
	8	小林 毅範	教授	論文の分類および論文の構成について説明できる。			
	9	菱木 清	准教授	論文の原稿の準備と校正について説明できる。			
	10	川瀬 美保	講師(非)	論文の投稿から出版までについて説明できる。			
	11	川瀬 美保	講師(非)	英語論文と査読で用いられる表現について説明できる。			
	12	川瀬 美保	講師(非)	英語によるプレゼンテーションの方法とその種類と構成について説明できる。			
	13	川瀬 美保	講師(非)	英語によるプレゼンテーションにおける表現について説明できる。			
	14	川瀬 美保	講師(非)	与えられたテーマについてプレゼンテーションの準備と練習ができる。			
15	岡本 孝英	教授	与えられたテーマについての発表と質疑応答ができる。				
事前事後学修の内容およびそれに必要な時間	【事前学修】	文献は英語のものを用いるので、内容を予習して用語の意味等を理解しておくこと。					
	【事後学修】	授業中の疑問点をまとめ、教科書等を利用し、次回授業までに解決しておくこと。					
	【必要時間】	該当期間に30時間以上の予復習が必要。					
教科書	「英語科学論文の書き方」 片山晶子 中山書店						
参考書	適宜指示する。						
成績評価の方法および基準	課題20%、発表50%、質疑応答30%						
その他履修上の注意事項	試験やレポート等に対し、講義中での解説等のフィードバックを行う。 カリキュラムマップのDP3が、この科目と本専攻の学位授与方針との関連を示している。						